

報道関係各位

カレーから日本を考える。ハウス食品もニッポンフードシフト

～全国の夏野菜×カレー 新企画をスタート～

農林水産省は、食と農のつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。本日、ハウス食品株式会社(ハウス食品)と連携し、身近なカレーをテーマに「カレーから日本を考える。ハウス食品もニッポンフードシフト」企画をスタートします。

ニッポンフードシフトの推進パートナーであるハウス食品は、ニッポンフードシフトのロゴを活用したこれまでのプロモーション活動に加え、今年度は新たにテレビCMの放映や店頭POPの掲出、ニッポンフードシフト公式サイトとの連携等による取組を強化します。

これらにより、国産食材についての興味や関心を喚起し、日本の食について考えるきっかけの場を創出します。



夏野菜を美味しく食べよう 夏野菜の彩りカレー

1. 「カレーから日本を考える。ハウス食品もニッポンフードシフト」 企画スタート

「ニッポンフードシフト」では、次世代を担う Z 世代に向けて、身近な食を取り上げ、その背景にある日本の食や農をめぐる事情や課題について考えるきっかけづくりを目指しています。そのきっかけづくりのため、「カレーから日本を考える。」「餃子から日本を考える。」及び「おにぎりから日本を考える。」の3つのサブテーマを設定し、官民協働により、動画や SNS 配信、イベント開催等を展開しています。

ハウス食品は、令和3年の「ニッポンフードシフト」スタート時から本運動の考え方に賛同し、活動いただいています。また、「カレー」には、旬の食材を味わう、料理や食を楽しむ、食の大切さを知るなど、「食」を考えるヒントがたくさん詰まっているとの認識の下で、カレーのレシピ提案や全国の旬な食材紹介といった情報発信をされています。

ハウス食品はこのたび、これまでの取組をさらに加速させ、夏のカレープロモーションにおいて、ニッポンフードシフトのロゴにカレーが有する様々な可能性を表現するための「*by CURRY*」をプラスした新しいロゴを活用し、テレビCMの放映や店頭POPの掲出等を実施予定です。



ハウス食品が新たに展開する
「ニッポンフードシフト *by CURRY*」ロゴ

◆全国の夏野菜とカレーから日本の「食」を考える◆

～夏のカレープロモーション～

(1) テレビ CM の放映

- ・放映開始：令和6年7月1日(月曜日)スタート
- ・内容：全国共通レシピ「夏野菜を美味しく食べよう 夏野菜の彩りカレー」をベースに、全国各地の旬な食材を使用した全30レシピを、「ニッポンフードシフト by CURRY」ロゴ入りで紹介。
(例：秋田県産枝豆のキーマカレー、鹿児島県の茶飯で食べる夏野菜カレー等)

(2) 「ニッポンフードシフト by CURRY」ロゴを活用した店頭 POP の掲出

- ① レシピカード：全国各地のレシピを記載したカードを当該地域のスーパーマーケット等の一部店舗で配布
- ② 販促品：こどもたちの夏休みの宿題向けに、SDGs、食について考えるきっかけとなるような「かれえにつき」をスーパーマーケット等の一部店舗で配布

これらの活動を、ニッポンフードシフト公式サイトからも紹介します。

- ・公開日時：7月1日(月曜日) 午前11時
- ・URL：<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/curry/housefoods/>
(外部リンク)



さらに、本年度8月7日(水曜日)及び8日(木曜日)の両日に農林水産省にて開催予定の「こども霞が関見学デー」においても、カレーに欠かすことができないスパイスを学ぶ授業等、ニッポンフードシフトの取組紹介とともに出展します。

2. カレーから日本を考える。

「ニッポンフードシフト」では、日本の食や農をめぐる事情や課題について身近な食シーンを通して考えるきっかけづくりを目指し、その第一弾の取組と

して「カレーから日本を考える。」のサブテーマを設定しました。カレーを題材に食の課題を紐解く動画配信やラップバトル番組制作、食材の生産者を紹介するなど、官民協働による各種イベントを展開しています。

【動画紹介】



今やニッポンの国民食とも言われるカレー。「カレー」にはスパイス、野菜、肉、そしてごはんやナンなど、あらゆる食材が用いられており、「日本の食や農をめぐる事情」が詰まっています。大好きな「カレー」を通して、ニッポンの食をめぐる課題について紐解いてみましょう。

- ニッポンフードシフト | カレーから日本を考える。特設サイト
<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/curry/> (外部リンク)



「ニッポンフードシフト」では、「カレー」に加えて、「餃子」、「おにぎり」から日本の食料事情について考えるきっかけとなるコンテンツも発信しています。

3. 関連サイト

- 食から日本を考える。ニッポンフードシフト公式サイト
<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/> (外部リンク)
- ニッポンフードシフト | 餃子から日本を考える。特設サイト
<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/gyoza/> (外部リンク)



- ニッポンフードシフト | おにぎりから日本を考える。特設サイト 
<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/onigiri/> (外部リンク)
- ハウス食品株式会社プレスリリース
https://housefoods.jp/company/news/pdf/newsrelease_20240627_01.pdf
f (外部リンク)



大臣官房政策課食料安全保障室
担当者：宮田、足立
代表：03-3502-8111（内線 3805）
ダイヤルイン：03-6744-2376